

2010年1月12日

## [外国語教授法B]参考文献

担当:大学院日本語教育研究科 川口義一

[著書](1990年代以降のもののみ)

『敬語表現』(共著)・1998・大修館

『成長する教師のための日本語教育ハンドブック』(共著)・2005・ひつじ書房

『敬語表現教育の方法』(共著)・2006・大修館書店

[学術論文](1995年以降のもので、日本語教育関連のもののみ)

「中級文型集による文型指導—作文による指導法—」『講座日本語教育』第29分冊 pp.1-17・1994・早稲田大学日本語教育研究センター

「日本語指導の文脈化」『日本語教育・異文化間コミュニケーション』pp.69-90・1996・北海道国際交流センター

「許可求め／与え表現の文脈化」『紀要』第43輯第3分冊・1998a・早稲田大学大学院文学研究科

「意味記述の教材化—『基礎日本語辞典』のナラの記述を例として—」『紀要』11号・1998b・早稲田大学日本語教育研究センター

「初中級文法指導の文脈化」『AJALT』No.21・1998c・国際日本語普及協会

「文型記述の教材化—『教師と学習者のための日本語文型辞典』の「ナラ」記述の文脈化—」『日本語と日本語教育』・1999・明治書院

「ナラ表現の「文脈化」と「教材化」」『紀要』13号・2000a・早稲田大学日本語教育研究センター

「初級教科書の「ナラ表現」」『講座日本語教育』第36分冊・2000b・早稲田大学日本語教育研究センター

「学習項目の「文脈化」と「レベル適正化」(講演文字化資料)『ヨーロッパ日本語教育』6・2001・ヨーロッパ日本語教師会・英国日本語教師会

「「文脈化」による応用日本語研究—文法項目の提出順再考—」『早稲田日本語研究』第11号・2002・早稲田大学日本語学会

「「文脈化」による文法項目の提出順再考—条件表現を例として—」『ヨーロッパ日本語教育』7・2003a・ヨーロッパ日本語教師会・ハンガリー日本語教師会

「表現類型論から見た機能の概念—「働きかける表現」の提唱—」第39分冊 pp.29-41・2003b・早稲田大学日本語教育研究センター

「THK(待遇表現研究会)関係参考文献」『待遇コミュニケーション研究』(共著)創刊号・2003c・早稲田大学待遇コミュニケーション研究会

「学習者のための表現文法—「文脈化」による「働きかける表現」と「語る表現」の教育」

- 『AJALT』 No.27pp.29-33・2004a・国際日本語普及協会
- 「表現教育と文法指導の融合―「働きかける表現」と「語る表現」から見た初級文法―」『ジャーナル CAJLE』 第 6 号 pp.57-70・2004b・カナダ日本語教育振興会
- 「文法はいかにして会話に近づくか―「働きかける表現」と「語る表現」のための指導―」『フランス日本語教育』 第 2 号 pp.110-121・2005a・フランス日本語教育会
- 「中級会話の落とし穴―談話記述の精緻化に向けて」『ヨーロッパ日本語教育』 9・2005b・ヨーロッパ日本語教師会・フランス日本語教育会
- 「日本語教科書における「会話」とは何か―ある「本文会話」批判―」『大学院日本語教育研究科紀要』 第 6 号・2005c・早稲田大学大学院日本語教育研究科
- 「表現教育への道程―「語る表現」はいかにして生まれたか―」『講座日本語教育』 第 41 分冊 pp.1-17・2005d・早稲田大学日本語教育研究センター
- 「日本語教育における文法―構造から機能へ、さらにその先へ」『早稲田日本語教育の歴史と展望』 pp. 115 -133・2006・早稲田大学大学院日本語教育研究科／アルク
- 「第二言語文法指導における「自然さ」の設計」『日本語論叢 特別号 岩淵匡先生退職記念』 pp.13-25・2007・日本語論叢の会
- 「「わかりやすさ」の実態―初級クラスの授業実践における技術的側面―」『日本語センター紀要』 20 号 pp.19-32・2007・早稲田大学日本語研究教育センター
- 「企業の重役への敬語表現教育の理念と方法―社会生活の内省を通じた敬語表現教育の試み―」（共著）『専門日本語教育研究』 第 9 号 pp. 3-8・2007・専門日本語教育学会

以 上